手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート①

基本の施策	1 手話が言語であることの理解の促進及び障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段の普及に関する施策										
具体的施策	(1)手話に対する理解の促進や条例制定の周知										
	▼ 期間中にめざす姿										
	手話が	が言語であることを理解でき	、条例が制	定されたこ	ことが広まる)					
	▼主	な取り組み内容			R3	R4	R5	R6			
	1) 啓発リーフレットの作成	—	\rightarrow							
	2	広報紙、ホームページ等による	啓発								
	3	ケーブルテレビ等での手話通訳	Į								
	4	条例制定に伴うYouTube動画配	—								
	5	市職員向け研修会の開催									
	▼主	な成果指標									
計画	項目	 成果指標(単位)		目標(値・実績値				
(P) ↓	7,1				R3	R4	R5	R6			
実施 (D)	4	┃ ┃条例制定に伴うYouTube動画の)再牛冋数		500	200	200	200			
(0)					約2,500	22,804	51,228				
	4	│ │職員研修の参加者数			400	400	100	100			
		19006 01 10 40 0 10 11 10			_	_	_				
	▼ 実	L 施行程									
		令和4年度	令和5年度			令和6年度					
			・リーフレット、広報、市ホームページ、ケーブルテレビ、出前講座等を通した.手			・リーフレット、広報、市ホームページ、ケー = ブルテレビ、出前講座等を通した,手話及び					
	び条例の		話及び条例の啓発 ・ケーブルテレビ等での手話通訳実施			条例の啓発 ・ケーブルテレビ等での手話通訳実施 ・条例制定3周年記念事業「ヒゲの校長」上 映会 実施					
				主な取り組み	74						
	■ 56 50 1				,						
	●啓発リーフレットの作成・・・甲賀市20歳のつどいでのチラシ啓発 ●広報紙・市ホームページ等による啓発・・・市ホームページ随時										
	●広報紙、市ホームページ等による啓発・・・市ホームページ随時 ●あいコルニうか行政情報条組(きらめきこうか)での手託通訳・・・毎週放送51回 52本										
	●あいコムこうか行政情報番組(きらめきこうか)での手話通訳…毎週放送51回、52本 ●市職員向けに手話通訳等を利用するためのガイドラインを作成、職員手話サークルを再開、庁内に手話情報を発信した。										
		、年25回開催、職員参加人数 16名		東丁四ツ ノバ	レ <u>と (1)</u> 加、ハド	ĬĊŢ'nijĦŦĶĊĴ	ゼΙ ΒΟ/こ。				
令和5年度			-	協議会等意	 見						
	チラシ発を行っ浸透する	を踏まえた評価、改善方策(案)】 やインターネットなどを利用した啓ったことで、手話及び条例の施策をることができた。 市民や市職員への周知啓発を進	【評価等に対する意見】			【次年度におり	ける取り組み等]			

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート②

基本の施策	1 手話が言語であることの理解の促進及び障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段の普及に関する施策											
具体的施策	(2)多	様なコミュニケーション手段の普及	及									
		▼ 期間中にめざす姿 障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段があることを理解する										
	▼主	な取り組み内容			R3	R4	R5	R6				
	1)啓発リーフレットの作成	110	←	110	110						
	2	甲賀市まちづくり出前講座の充	実			I	1					
	3) 広報紙、ホームページ等による	啓発									
	▼主	な成果指標			•							
計画	項目 ②	成果指標(単位)			目標	!						
(P) ↓		灰木田塚(千世)		R2	R3	R4	R5	R6				
実施 (D)		 講座の開催回数	目標	-	10	10	10	10				
			実績	2	5	2	3	70				
	2	講座の参加人数	日標	- 20	70	70	70	70				
			実績 目標	39	128	30	65					
			上 写版 上 実績									
	▼ 実	 施行程										
		令和4年度	令和5年度			令和6年度						
	ブルテレニケー? ・市民向	ション手段と合理的配慮を啓発 引けガイドライン作成 こよる情報発信、事業実施に対する	ケーブルテレ なコミュニケー を啓発 ・市民向けガ	ビ、出前講座 ーション手段と イドライン作馬 情報発信、事	等にて、多様 :合理的配慮	ブルテレビ、出前講座等を通して、手話やその他のコミュニケーション手段に応じた合理的配慮について啓発を行う・配慮のある情報発信、事業実施の啓発						
			•	主な取り組み	4							
	●民生 ●条例											
令和5年度		評価(C)	協議会等意見			改善(A)						
	対面になが、広報は実行	学を踏まえた評価、改善方策(案)】 よる出前講座の依頼は少なかった 最や市ホームページを利用した啓発 できた結果、周知が進んだ。 が市民や市職員への周知啓発を進	【評価等に対する意見】			【次年度におり	†る取り組み等	J				

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート③

基本の施策	2 障:	がい特性に応じた多様なコミ	ュニケー	ション手段を	·利用しや	すい環境づく	くりに関するが	施策				
具体的施策	(1)障/	がい者の情報取得・コミュニケーシ	ション手段の	確保								
		▼ 期間中にめざす姿 障がい者にとって情報の取得とコミュニケーションをとれる手段がある										
	▼主	な取り組み内容		Ī	D0	D.4	pr	D0				
	1	 対 補装具の給付			R3	R4	R5	R6				
		日常生活用具の給付										
	3	専任手話通訳員の設置										
	4	手話通訳者・要約筆記者の派遣										
	▼主	な成果指標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
計画 (P)	項目	成果指標(単位)				値·実績値 						
、', ↓ 実施			目標	R2	R3 300	R4 330	R5 330	R6 330				
天 旭 (D)	4	手話通訳者・要約筆記者の派 遣回数	□ 日保 □ 実績	267	313	349	330	<u> </u>				
			目標	207	010	0.10	000					
			実績									
			目標									
			実績									
	▼ 実施行程 											
	を支援す ・遠隔手 市役所	令和4年度 記者や要約筆記者など、意思疎通ける者を登録・派遣 話を導入(インターネットを用いて本庁舎以外でも手話通訳実施) 本の手話学習研修費補助		令和5年度 音や要約筆記者 する者を登録・	皆など、意思	令和6年度 ・手話通訳者や要約筆記者など、意思疎を支援する者を登録・派遣						
				主な取り組み	y							
	●専任	●専任手話通訳員 2人										
	●手話)	●手話通訳依頼 330件										
		●補装具(補聴器)給付37件(購入26件、修理11件)										
		生活用具(情報・意思疎通支援用具 ソール等で情報を受発信した。										
令和5年度				協議会等意具	 見	改善(A)						
	主な取達成できます。市独自みに基づ	を踏まえた評価、改善方策(案)】 取り組み内容については、おおむねきた。 登録手話通訳者を派遣する仕組 づき、障がい者の情報保障に取り ことにより、おおむね目標は達成で	【評価等に対	対する意見】		【次年度にお	ける取り組み等					

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート④

基本の施策		がい特性に応じた多様なコミ		ノヨン手段を	と利用しやす	けい環境づく	りに関する	施策				
具体的施策 ——————	(2)障/	がい者に対する合理的配慮の提供	共 									
		▼ 期間中にめざす姿 様々な場所で、障がい者に対しての合理的配慮が行われている										
	▼ 主	な取り組み内容			R3	R4	R5	R6				
	1	ヘルプマーク・耳マークの掲示										
	2	筆談や補聴支援用具による窓口	1対応									
	3	点字封筒の活用				<u> </u>	<u> </u>					
	4	合理的配慮の提供に関する市民	₹∙事業者向	けの啓発								
	▼ 主	な成果指標										
計画	項目	 成果指標(単	Ú位)			目標値・実績値						
(P) ↓	7,1	120 N 11 N (-	<u></u>		R3	R4	R5	R6				
実施 (D)	4	合理的配慮の提供に関する啓発	発の実施回	目標	10	10	10	10				
(D)		数		実績	7	4	1					
	4	合理的配慮の提供に関する啓乳	その参加人	目標	70	70	70	70				
	数 ————————————————————————————————————			実績	128	68	21					
				目標								
	■ 中·	<u> </u> 佐 ∕二 ∓日		実績								
	▼ 夫	施行程 一	令和6年度									
	ブルテレ	ンット、広報、市ホームページ、ケー ・ビ、出前講座等にて、障がい特性				ジ、・リーフレット、広報、市ホームページ、ケー 障が ブルテレビ、出前講座等にて、障がい特性 と合理的配慮について啓発						
				主な取り組み	<u>み</u>							
	●啓発リーフレットの作成・・・甲賀市20歳のつどいでのチラシ啓発。											
	●あい=	●あいコムこうか行政情報番組(きらめきこうか)で条例や手話、合理的配慮などの発信をした。										
		プマークをホームページや広報紙に を必要とする方への通知は点字封筒			内各小中学校	児童や生徒へ	の周知を依頼し	.t=.				
令和5年度		評価(C)	•	協議会等意	見		改善(A)					
	市民に 発はおおり取り組	を踏まえた評価、改善方策(案)】 対しての合理的配慮についての啓 おむね行えたことから。今後はあま めていなかった事業者向けの啓発 」していく。	【評価等に対	する意見】		【次年度にお	ける取り組み等]				

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート⑤

基本の施策	2 障	がい特性に応じた多様なコミ	ミュニケーシ	ィョン手段を	上利用しやす	けい環境づく	りに関する	施策				
具体的施策	(3)情	報のバリアフリー化の推進										
		▼ 期間中にめざす姿 障がい特性に応じた方法で情報取得と発信ができる										
	▼主	な取り組み内容			R3	R4	R5	R6				
)聴覚障がい者デフメール)障がい福祉に関する冊子等への	の音声コード	の活用								
)音声コードの積極的な活用)PC、スマホ講座の開催										
	▼主	な成果指標 										
計画 (P) ↓ 実施	項目	成果指標(質		 目標	R3	R4	R5	R6				
実施 (D)	2	音声コードを活用した所属数(語数)	巣・施設等の	実績	1	10 1	10	10				
	4	講座の開催回数		実績	1 10	0	0	10				
	④ ▼ 実	│講座の参加人数 │ 施行程		実績	12	0	0					
	取得の: •Uni-Vo •視覚障	ためのガイドライン作成(市民向け) oice(読み上げアプリ)の庁内普及 うがい者、聴覚障がい者向けのス フォン講座を開催。ICTを活用した情				の充実。ICTを活用した情報発信 、・情報取得が難しい人の支援者向けに、スマートフォン相談員養成講座を開催						
	*IX 4X 1寸	の合光	ン支援ボード導入 ・福祉情報デジタルマガジン発信									
	●第3次	障がい者デフメールで情報の発信を 欠障がい者基本計画(中間見直し)・ ボイス)を添付した。	主な取り組み を行った。 第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画(概要版)に音声コード					۴ ,				
令和5年度		評価(C) 等を踏まえた評価、改善方策(案)】		協議会等意見 【評価等に対する意見】		改善(A) 【次年度における取り組み等】						
	より周知 必要が る。 ・障がし ション手	戦員向けには、ガイドラインの作成に 知を行ったが、理解をさらに進める あるため、さらなる啓発が必要であ 、特性に応じた多様なコミュニケー 段があるため、障がい者が自ら情 得するための施策を進める。										

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート⑥

2 障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段を利用しやすい環境づくりに関する施策									
4)災害	『発生時における情報手段の確 係	₹							
▼ 期間中にめざす姿 災害発生時においても情報の手段がある									
▼主	な取り組み内容			R3	R4	R5	R6		
1	避難行動要支援者同意名簿登	 録案内							
2	NET119の登録支援								
3)各種情報伝達サービス(web171	等)の周知							
4)聴覚障がい者用緊急通報端末の登	登録案内及び	情報発信				<u> </u>		
5)聴覚障がい者用災害時ビブス <i>0</i>								
▼主	な成果指標	1							
項目	成果指標(単位)			1	1				
			R2		R4		R6		
1	障がい者の避難行動要支援者 同意名簿の登録人数		1000				1350		
							20		
4							20		
			10	14	10	13			
▼ 実	<u> </u>	入順							
	"317 注 令和4年度	令和5年度				 令和6年度			
発、登録	录支援	自主的に情報	報取得するたる	めの支援	主的に情報取得するための支援				
			主な取り組み	4					
·避難 ·個別 ·要配	行動要支援者名簿への登録を案内 避難計画、マイタイムライン作成の関 慮者利用施設における避難確保計	啓発(区長·自							
	評価(C)		協議会等意	 見		改善(A)			
避難行を行った今後もう進める。・障がい	f動要支援者同意名簿の登録案内 ことで、登録人数は増加したが、 実際の避難の支援につながるよう へのある方に情報が伝わる仕組みを	【評価等に対する意見】			【次年度における取り組み等】				
	▼ 災 ▼ 「 ② ③ ④ ⑤ 主 目 「 ④ ▼ 電光遠 ● · · · · 目 避行後めが 異 財 難 難 別 配 話 標 報 づもる い	▼ 期間中にめざす姿 災害発生時においても情報の手段 ▼ 主な取り組み内容 ① 避難行動要支援者同意名簿登 ② NET119の登録支援 ③ 各種情報伝達サービス(web17) ④ 聴覚障がい者用緊急通報端末の登録を関すがい者の登録人数 ▼ 主な成果指標 項目 成果指標(単位) ① 障がい者の登録人数 ④ 聴覚障がい者用緊急通報端末配け数 ▼ 実施行程 ◆ 和4年度 ・電話リレーサービスやNET119の利用啓発、登録支援・遠隔手話通訳の利用促進 ● 避難行動要支援者名簿への登録を案内・個別避難計画、マイタイムライン作成のを要配慮者利用施設における避難確保計・電話リレーサービスの周知(区長配布)	災害発生時においても情報の手段がある ▼ 主な取り組み内容 ① NET119の登録支援 ② 各種情報伝達サービス(web171等)の周知 ④ 聴覚障がい者用緊急通報端末の登録案内及び ⑤ 聴覚障がい者用緊急通報端末の登録案内及び ⑤ 聴覚障がい者用災害時ピブスの交付 ▼ 主な成果指標 項目 成果指標(単位) ① 障がい者の避難行動要支援者同意名簿の登録人数 日標 実績 目標 実績 目標 実績 ・電話リレーサービスやNET119の利用啓・電話リレーサービスやNET119の利用啓・電話リレーサーだスやNET119の利用啓・電話リレーサービスで、を対して対して、内を行う ● 避難行動要支援者名簿・選難行動要支援者名簿・適主的に情・電話リレーカを行う ● 避難行動要支援者名簿・適差な援・電話リレーサービスの周知(区長配布) ● 正語リレーサービスの周知(区長配布) ● 正語リレーサービスの周知(区長配布) ● 正語リレーサービスの周知(区長配布) ● 正述 行動要支援者同意名簿の登録を案内・個別避難計画、マイタイムライン作成の啓発(区長・自・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成を支・電話リレーサービスの周知(区長配布) 『評価(C) 「目標等を踏まえた評価、改善方策(案)】 ・選難行動要支援者同意名簿の登録案内を行ったことで、登録人数は増加したが、今後も実際の避難の支援につながるよう進める。・障がいのある方に情報が伝わる仕組みを	▼ 期間中にめざす姿 災害発生時においても情報の手段がある ▼ 主な取り組み内容 ① NET119の登録支援 ③ 各種情報伝達サービス(web171等)の周知 ④ 聴覚障がい者用緊急通報端末の登録案内及び情報発信 ⑤ 聴覚障がい者用災害時ビブスの交付 ▼ 主な成果指標 項目 成果指標(単位) R2 ① 障がい者の避難行動要支援者 目標 - 同意名簿の登録人数 実績 1233 ④ 聴覚障がい者用緊急通報端末 目標 - 配付数 18 目標 字積 18 日標 字積 18 日標 字積 18 日標 字額 18 日標 字積 18 日本	▼ 期間中にめざす姿 災害発生時においても情報の手段がある ▼ 主な取り組み内容 ② NETI19の登録支援 ③ 各種情報伝達サービス(web171等)の周知 ④ 聴覚障がい者用緊急通報端末の登録案内及び情報発信 ⑤ 聴覚障がい者用緊急通報端末の登録案内及び情報発信 ⑤ 聴覚障がい者用緊急通報端末の登録案内及び情報発信 「同意名簿の登録人数 目標 - 1250 同意名簿の登録人数 1233 1105 ④ 聴覚障がい者用緊急通報端末 目標 - 20 実績 1233 1105 目標 1250 1250	▼期間中にめざす姿 災害発生時においても情報の手段がある ▼ 主な取り組み内容 ① 選難行動要支援者同意名薄登録案内 ② NET119の登録支援 ③ 各種情報伝達サービス(web171等)の周知 ④ 聴覚降がい者用緊急通報端末の登録案内及び情報発信 ⑤ 聴覚障がい者用災害時ビブスの交付 ▼ 主な成果指標 項目 成果指標(単位)	▼ 期間中にめざす姿 災害発生時においても情報の手段がある ▼ 主な取り組み内容 R3 R4 R5 ① 避難行動要支援者同意名簿登録案内 ② NETI19の登録支援 ③ 各種情報伝達サービス (web171等)の周知 ④ 聴覚降がい者用緊急通報端末の登録案内及び情報発信 ⑤ 聴覚降がい者用緊急通報端末の登録案内及び情報発信 ⑤ 聴覚降がい者用緊急通報端末 同意名簿の登録人数		

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート⑦

3 障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段を支援する者の確保及び養成に関する施策 基本の施策 (1)支援者の確保養成 ▼ 期間中にめざす姿 具体的施策 ニーズに合わせて、障がい者を支援できる人がいる ▼ 主な取り組み内容 R3 R4 R5 R6 ① 手話奉仕員養成講座 ② 出前講座「はじめての手話」の開催・内容の充実 ③ 地域の手話サークルの紹介 ▼ 主な成果指標 目標値・実績値 成果指標(単位) 項目 R3 R4 R5 R6 計画 (P) 目標 18 25 25 30 手話奉仕員養成講座の受講人 (1)数 実施 実績 16 19 14 20 (D) 目標 3 7 8 9 **(2)** 出前講座の依頼件数 実績 目標 実績 ▼ 実施行程 令和4年度 令和5年度 令和6年度 ・出前講座、インターネット、ケーブルテレビ|・出前講座、インターネット、ケーブルテ ・出前講座、インターネット、ケーブルテレビ 等を通した手話の啓発 等を通した手話の啓発 レビ等を通した手話の啓発 ・簡単な手話のできる職員の育成 ・簡単な手話のできる職員の育成 ・簡単な手話のできる職員の育成 ・手話奉仕員養成講座、ステップアップ講 |・手話奉仕員養成講座の開催 手話奉仕員養成講座の開催 座の開催 ・情報取得が難しい人の支援者向けに、 ・情報取得が難しい人の支援者向けに、ス スマートフォン相談員養成講座を開催 マートフォン相談員養成講座を開催 主な取り組み ●手話奉仕員養成講座(後期)を開催した。 全23回開催、受講者19人(うち修了者14名) ●条例や手話に関する出前講座 3件 (5/24, 11/22, 1/24) 協議会等意見 令和5年度 改善(A) 評価(C) 【評価等に対する意見】 【目標等を踏まえた評価、改善方策(案)】 【次年度における取り組み等】 ・手話を身近に使ってもらえる人を増やす ための啓発は実施できた。今後は奉仕員 養成講座の受講生が、手話通訳者として ステップアップできるよう支援する。 サークル活動など対面での活動はコロナ 禍が明けてから再開されている。

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート⑧

-ビスの向上 ハ特性に応じてサ)実施	ービスを行	īえる							
	ービスを行	īえる							
	一ビスを行	īえる							
)実施									
)実施									
)実施									
	① 市職員向け手話研修の実施								
の開催					\longrightarrow				
する情報発信									
▼ 主な成果指標									
型指煙(単位)			目標值·実績值						
		R3	R4	R5	R6				
目標	目標	5	10	15	15				
		_	18	16					
	夫 根								
	=								
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
	本語での情報	·発信	・やさしい日本語での情報発信						
	主な取り組み	'							
4月〜3月の全25回)									
	協議会等意	見		改善(A)					
	する意見】		【次年度におけ	る取り組み等]				
【目標等を踏まえた評価、改善方策(案)】 ・市職員向けの手話研修の実施および手 話サークル活動の支援を行った。 ・今後も市職員への啓発を進める。									
	の開催 する情報発信 目標 実積 目標 実標 実材 を シ案内・職員のいり ・やさしいり 4月~3月の全25回)	の開催 する情報発信 目標 目標 実績 実績 実績 実績 目標 実績 実績 目標 実績 実績 目標 実績 実績 目標 実績 実績 ままままままままままままままままままままままままままま	の開催 する情報発信 日標 目標 5 実績 実績 - 目標 目標 1	の開催 する情報発信 日標(単位) 日標値・ R3 R4 日標 日標 5 10 実績 実績 - 18 日標 日標	の開催 する情報発信 日標値・実績値 R3 R4 R5 日標 目標 5 10 15 実績 実績 - 18 16 日標 目標 実績 実績 - 18 16 日標 目標 実績 実績 日標 日標 日標 日標 日標 日標 日標 日				

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート⑨

	4 障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段での情報発信及び情報提供に関する施策										
基本の施策	(1)情報	報を得る権利の保障									
具体的施策	▼ 期間中にめざす姿										
	障がい特性に応じたコミュニケーション手段で情報を得ることができる										
	▼主	な取り組み内容									
			R3	R4	R5	R6					
	<u> </u>	広報紙の音訳									
	-	アクセシビリティに配慮した市ホ	ニームページ	の作成							
	3	市公式LINEの開設									
	— —	·分及术]日]示									
計画	項目	成果指標(単位)		R2	R3	R4	R5	R6			
(P) I		ホームページのアクセシビリ	目標	-	E	D	С	С			
実施	2	ティ評価	実績	Е	D	D	С				
(D)	3	市公式LINEのアカウント登録	目標	_	7000	8000	9000	10,000			
		数	実績	1000	約10000	13,967	17,753				
			目標								
_			実績								
	▼実	施行程	E		△和○左座						
	·情報発	令和4年度 信のあり方検討	令和5年度 ・アプリ等の情報提供			令和6年度 ・アプリ等の情報提供					
	・アプリジン ・ ・行政情 のニース	等の情報提供 『報発信・情報バリアフリーのため	・情報バリアフリーのための検討				ヷーのためのホ	倹討			
			主な取り組み								
	●市ホ-	ームページに文字拡大、読み上げ機	能及び外国	語自動翻訳機	能を掲載						
	●市公	式LINEを通しての対応									
令和5年度		評価(C)		協議会等意	見		改善(A)				
∄行	・市ホー 発信を写 ・障がい め、障か	を踏まえた評価、改善方策(案)】 ・ムページ、市公式LINEによる情報 実施した。 ・特性に応じた情報発信が必要なた いのある方に情報が伝わる仕組 対してきているが、今後も進めてい	【評価等に対する意見】			【次年度における取り組み等】					

手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例に規定する施策 目標等管理シート⑩

	5 学校教育における障がい特性に応じた多様なコミュニケーション手段の理解及び普及啓発を図る ための施策										
基本の施策	(1)学村	交教育における福祉教育等の充富	実								
具体的施策	▼期間中にめざす姿										
	学校において福祉教育が充実する ▼ 主な取り組み内容										
					R3	R4	R5	R6			
		○障がい者理解教育の機会の拡え ○ 点字・手話などを学ぶ場の提供									
		○ 総合学習等への障がい者や手		派遣				\Rightarrow			
				//\Z				, ,			
	▼ 主	な成果指標 T									
a) =	項目	成果指標(単位)		D0		直·実績値 	l pr	D.C.			
計画 (P)		ルカ学せ、のエミを司来の定	目標	R2	R3 4	R4 6	R5 8	R6 10			
↓ 実施	3	小中学校への手話通訳者の派 遣回数		1	2	2	1	10			
(D)			目標								
			実績								
			目標								
	_ +		実績								
	▼ 実)	施行程		人和巴尔英			人和6左 英				
	特性や	令和4年度 総合学習(福祉学習)等で障がい 手話及びコミュニケーション手段と 配慮の啓発	令和5年度 ・学校の総合学習(福祉学習)等で障かい特性や手話及びコミュニケーション手段と合理的配慮の啓発								
				主な取り組み	<i>'</i>						
	●学校 <i>0</i>	の総合学習で、手話通訳者、聴覚障	章がい者を講師に手話講座を実施した。37			3校 (R5.7.6,10.27,11.18)					
令和5年度		評価(C)		協議会等意	見		改善(A)				
ZITVHF1	・小中学 る手話詞 む校数、	を踏まえた評価、改善方策(案)】 校等で実施される福祉学習におけ 構座は多くはなかった。今後取り組 、児童生徒数を増やすため教育委 連携して進めていく。	【評価等に対する意見】			【次年度における取り組み等】					